

令和7年1月14日

各大学長  
各大学理学部長  
各大学農学部長 殿  
各関係機関長

弘前大学農学生命科学部長  
東 信 行  
(公印省略)

農学生命科学部（動物生体制御学分野）教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 なし
3. 所 属 農学生命科学部（生物学科）
4. 専 門 分 野 動物生体制御学分野
5. 担 当 科 目 農学生命科学部：  
〔専任担当科目〕基礎生物学B，専門英語Ⅰ・Ⅱ，生物学演習，  
卒業研究など  
〔分担科目〕生物学実験Ⅰ又はⅡ，外書講読など  
大学院農学生命科学研究科：  
〔専任担当科目〕特別研究Ⅰ・Ⅱ，特別演習Ⅰ・Ⅱなど  
〔分担科目〕農学生命科学特論Ⅱ，実践研究推進セミナーなど  
教養教育科目：  
スタディスキル導入科目，自然・科学科目群など
6. 採用予定時期 令和7年10月1日（以降のできるだけ早い時期）
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。  
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応募資格 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有し，研究及び教育上の優れた能力を有すること。又は，赴任時までに博士の学位を取得見込みであること。
9. 求める人材 生物学科は，世界自然遺産白神山地や北日本沿岸水域の豊かな自然環境を活かして，生物が示す基本的な生命現象と，生物の多様性や進化のメカニズムについて，分子・細胞・個体・集団の各レベルで理解するための教育研究を行っています。その中で，基礎生物学コースは，生命現象の解明と生物科学の発展に寄与できる人材の育成に取り組んでいます。本学科では，動物の生体制御に関

する国際レベルの科学研究体制を構築し、研究活動を通して学生の教育を行うことを目指して、新たに、温度や光などの環境の変化に対して動物が示す適応現象の解明を目指す動物生体制御学分野を発足させます。今回の公募では、生物学の根本的なテーマである「適応進化」を中心に据え、動物学の中でも内分泌学、分子遺伝学、生命情報科学、生化学などの視点から複合的に生命現象全般を理解する研究を行える方を募集します。特に、脊椎動物を対象として当該分野とオミックス解析を統合し、モデル生物に限らず野生種も含めた総合的な適応進化研究を行うことに意欲がある方を望みます。また、地域に知識を還元できる人材の育成に学科教員と協力して取り組める方を望みます。

## 10. 応募書類

- (1) 履歴書（高等学校卒業以後の履歴を記載したもの）  
なお、出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には、中断の期間を履歴書内に記載してください。
- (2) 研究業績目録（業績の区分、記載方法については、農学生命科学部ホームページを参照してください）
- (3) 研究業績目録に記載された著書、原著論文、総説のうち主要なもの3編以内の別刷又はコピー
- (4) (3)について、各編の学術的意義に関する簡潔な説明書
- (5) 教育業績書
- (6) 地域連携・社会貢献に係わる業績説明書
- (7) 学会・社会における活動状況の説明書  
(所属学会における活動及び公的機関の委員会専門委員などの社会における活動について記載してください)
- (8) 従前の研究活動の特徴を述べたもの（2,000字以内）
- (9) 今後の教育及び研究に対する抱負を述べたもの（2,000字以内）
- (10) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先  
(氏名、所属、役職、連絡先所在地、電話番号、E-mail アドレス)

※必要書類中 (1), (2), (5), (6) は所定の様式に記載してください。

様式は、農学生命科学部のホームページからダウンロードしてください。書類に不備がある場合でもそれに基づいて審査が行われます。不備が多いのは研究業績目録です。記載の仕方にご注意ください。

※Web 応募の場合、全体を zip 形式で圧縮して JREC-IN Portal の Web 応募機能から提出してください。

## 11. 応募期限

- (1) 郵送の場合  
令和7年3月25日（火）17時必着【日本標準時】
- (2) Web 応募の場合  
令和7年3月25日（火）24時【日本標準時】

## 12. 選考方法

- (1) 書類選考
- (2) 候補者による発表（これまでの研究と今後の教育研究・社会貢献について）
- (3) 候補者に対する面接

※選考の過程において、応募者周辺の方に意見を伺う場合があります。

13. 書類提出先 (1) 郵送の場合  
〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学農学生命科学部 総務グループ（総務担当）宛  
※封筒に「教員応募書類（動物生体制御学分野 助教）在中」と朱書きし、簡易書留、レターパック、EMS、その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付してください。
- (2) Web 応募の場合  
JREC-IN Portal Web 応募 (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)
14. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学農学生命科学部 総務グループ（総務担当）  
Tel : (0172)39-3751 E-mail : [jm2745@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm2745@hirosaki-u.ac.jp)
15. その他 (1) 生物学科には、教育コースとして基礎生物学コース及び生態環境コースの2コースがあります。今回の公募は、基礎生物学コースの教員補充に伴うものです。採用後は、メンターとなる教員のサポートを受けつつ独立して研究室を運営していただきます。
- (2) 本学は、岩手大学大学院連合農学研究科の構成大学であり、採用者は連合農学研究科教員となる資格審査に合格した場合、博士課程の学生を指導することが可能です。
- (3) 選考の過程で面接や研究・教育・社会貢献に関する発表をお願いする場合、旅費は応募者の負担となります。
- (4) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。  
(ホームページの URL <https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/>)
- (5) 弘前大学では、女性の方、外国籍の方の積極的な応募を歓迎いたします。
- (6) 応募書類により取得する個人情報、本公募による助教候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

以上